



校章の笹竜胆（ささりんどう）は、箕田源氏の旗印です

ささりんどう

〔学校教育目標〕 ～感動し、共に喜びあえる児童の育成～

鴻巣市立箕田小学校 学校だより
令和6年5月1日

児童数
男子 121名
女子 138名
合計 259名



野菜作りに挑戦！ ～追究していくことの楽しさ～

校長 清水 良江

4月に新年度がスタートし、早いもので1か月がたちました。クラス替えもありましたが、「1年生を迎える会」や「離任式」も終え、子どもたちは少しずつ気持ちの切り替えができてつあります。6年生は16日の球技大会に向けて放課後の練習が本格的になってきました。連休が終わると練習できる日も残り数日。一日一日がとても貴重になってきます。お互いに励まし合いながら、よりよいチームが作れるよう頑張ってください。

さて、この連休の天気はさほど崩れることなく、活動しやすい天気にも恵まれそうです。我が家の庭はすでに草の猛威におされ大変なことになっています。4月は毎週のように草退治をしてきたつもりですが、一週間たつと再び草が…。なかなか追いつかない状況にややあきらめムードです。しかしそんな中、楽しみもできました。それは、家の前のちょっとした畑で野菜作りを始めたことです。ちょうど今頃はホームセンターに行くと、様々な種類の野菜の種や苗を目にします。「初心者でも可」という表示に引き付けられ、自分も野菜の種や苗を購入しました。早速、種を蒔いたり苗を植えたりしましたが本当に育つのか心配になります。肥料はどうするのだろう…。表示の裏を見て、書かれている肥料を調べます。インターネットで調べると、様々な栽培の仕方や注意事項など、わかりやすく説明されていたり、実際に動画がアップされていたりするので、とても便利です。これならわからない人でも野菜作りが気軽にできると思いました。しかし思い起こせば、自分がやっているこれらのことは子どもたちが授業の中で取り組んでいる調べ学習と同じです。課題を設定し、それを解決するために調べる方法を考え、インターネットで調べたり、本で調べたり、あるいは人に聞いたりしながら取り組んでいく。試行錯誤しながらです。必ずしもうまくとは限りません。取り組みながらさらに疑問や課題も出てきます。そんな時は再度課題解決に向き合います。私がやっている何気ない野菜作りはまさに子どもたちが日々取り組んでいる「総合的な学習の時間」と同じだと思えました。

畑で何やら苦戦している私の姿を見て、近所の方が声をかけてくれました。「こうするといいいよ。」「こんなやり方もあるよ。」動画では知り得なかったちょっとした技や細かな栽培のポイントを親切にわかりやすく教えてくれるのです。思いがけない近所の人からのアドバイスに感謝するとともに、調べただけではわからない新たな学びを得ることができ、とても楽しい気持ちになりました。人とかかわりから生まれる学びには奥深さを感じます。家庭菜園でのちょっとした出来事ですが、自分が必要としている課題を様々な方向から追究していくことの楽しさを改めて感じた次第です。

【御礼】 朝の旗振り当番ありがとうございます！ ～保護者、地域の皆様に感謝申し上げます～

保護者の方々には、お忙しい中、子どもたちの登校のために旗振りを行っていただきありがとうございます。今年度は、PTAと学校で昨年度の内容を見直し、新たに旗振りの個所を変更させていただきました。1年生の保護者の方にも6月からはお願いすることになります。今後も気付いたことがありましたらご意見をいただき、継続して見直しを図っていきたく思います。箕田小学校区では、地域の安全ボランティアの皆様も20年前から子どもたちのために立ってくださっています。本当に皆様のおかげで安心安全な毎日を送ることができています。皆様に心より感謝申し上げます。